

D P	C P	1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
A-2 商学分野の知識と技能を適切に獲得・活用することができる。	A-2 商学部で取り扱う学問体系を理解し主体的に学修するため、経済社会や企業経営について複眼的に理解するための基礎部門科目を1年次を中心に配置する。	◎基礎演習I ◎基礎商学 基礎簿記 ビジネス統計基礎 ビジネス・スタディ マクロ経済学 I	◎基礎演習II 基礎経営学 ビジネス情報処理基礎 Problem Solving Skills for Global Issues I Problem Solving Skills for Global Issues II マクロ経済学 I 民法A ミクロ経済学 I	民法B 政治学原論 I 現代哲学思想A 宗教学A 人文地理学A 自然地理学A 地誌学A 日本文化史A ヨーロッパ・地中海文化史A 日本史A 外国史A 世界経済論 アメリカ史A	国際法 政治学原論 II 現代哲学思想B 宗教学B 人文地理学B 自然地理学B 地誌学B 日本文化史B ヨーロッパ・地中海文化史B 日本史B 外国史B 経済政策 国際経済学 アメリカ史B	商法A 日本経済論	商法B		
A-3 モノとカネの効率的配分や円滑な流通について理解している。	A-3 流通、金融の機能と基本原理及び流通、金融に係る歴史・現状・政策やリスク管理の手法を理解し、これらの知識を現実の商取引に応用する方法を学ぶための商学部科目を主に2年次より配置する。	流通総論	産業論	グローバル・ビジネス論 貿易論 多国籍企業論 銀行論 金融システム論 証券論 保険総論 まちづくりと商業 地域ビジネス事情	Global Business Culture アジア企業論 金融史 保険各論 保険史 流通史	外国為替論 地域ビジネス論	グローバル・ビジネス事情 地域金融論 証券市場論 リスク・マネジメント論 流通システム論		
A-4 企業成果の計算・公表およびそれらに基づく経営管理について理解している。	A-4 会計分野の高度な専門知識や会計情報を作成する能力及び会計情報に基づく経営分析を行う能力を身に付けるための会計学部科目を主に2年次より配置する。	簿記原理I	簿記原理II	簿記原理III 会计学原理I 原価計算論I 工業簿記論 I 財務諸表論I	簿記原理IV 会计学原理II 原価計算論II 工業簿記論 II 財務諸表論II 簿記会計史	会計監査論I 租税法論I 管理会計論I 経営分析論I	会計監査論II 租税法論II 管理会計論II 経営分析論II		
B-2 経済社会に生起する問題の本質を正しく認識することができる。	B-2 流通、金融の機能と基本原理を理解し、これらの知識を現実の商取引の理解に応用する能力を修得するための商学部科目や、会計分野の高度な専門知識を持ち、会計情報に基づく経営分析を行う能力を修得するための会計学部科目を、主に2年次より配置する。	ビジネス英会話A ビジネス英会話B		経営史 現代企業論 経営管理論 国際経営論 I 人的資源管理論 I 経営統計学 情報ネットワーク論 意思決定論 I（経営科学） 情報システム論 国際政治学 オペレーションズ・マネジメント論 財務管理論 I eビジネス論 計量経済学	日本経営史 経営組織論 マーケティング論 国際経営論 II 人的資源管理論 II 組織行動論 経営戦略論 意思決定論 II（意思決定論） 知識情報処理論 データベース論 サプライチェーン・マネジメント論 財務管理論 II 情報セキュリティ論 ビジネス予測 職業指導	イノベーション・マネジメント論 ビジネス多変量解析演習 I 情報ネットワーク技術演習 I ビジネスデータ管理演習 I ビジネス・シミュレーション演習 I 経済英語 I ビジネス統計演習 マーケティング戦略論 国際金融論 財政学 企業取引法 I（商法総則）	経営倫理学 ビジネス多変量解析演習 II 情報ネットワーク技術演習 II ビジネスデータ管理演習 II ビジネス・シミュレーション演習 II 経済英語 II 金融論 証券投資論 行政法 産業組織論 企業取引法 II（商取引法）		
C-2 経済社会に柔軟に対応でき、かつ、高い倫理観と高度な専門知識を身に付けている。	C-2 高度な倫理観に支えられた論理的な思考力を修得するための商学部・会計学部科目や、グローバル社会でのビジネス・コミュニケーション能力を高め、ビジネスでの問題解決に向けたアイデアを立案・実行する創造性を修得するための研究・応用部門科目を3年次及び4年次を中心に配置する。		海外語学学修 I 海外語学学修 II 外国語発展研究I 外国語発展研究II	演習 I	演習 II	専門演習 I 外国語文献演習I ビジネスキャリア形成演習	専門演習 II 外国語文献演習II		
D-2 専攻する分野を中心に、学問や社会の基本原理や真理について、自律的に探究することができる。	D-2 ビジネスプロセスで生じる具体的な問題について、専門知識に基づき解決案を導き、新たな環境を創造するよう能動的に取り組むことができるようになるための研究・応用部門科目を3年次及び4年次を中心に配置する。					グローバル・スタディ特殊講義	キャリア発展研究	卒論演習 I	卒論演習 II 卒業論文

※◎は必修科目を表す。